

平成23年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

6項 防災費

防災課（内線：7584）→事業実施：危機対策・情報課

1目 防災総務費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)島根原子力発電所避難計画策定事業	0	9,930	9,930				9,930	
トータルコスト	0	10,729	10,729	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	島根原子力発電所に係る避難計画の策定等				
工程表の政策目標(指標)	社会全体における地域防災力の向上（災害時における避難体制の整備）							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>鳥取県は、島根原子力発電所から 20 km圏内に境港市の一部、30 km圏内に残りの境港市全域及び米子市の一部が入っており、圏内に5万1千人超の住民が居住している。</p> <p>福島第一原発事故における避難指示等を踏まえ、万一の事故に備えるため、地域等の基礎資料の収集、避難シミュレーションの実施等を行い、島根県及び関係市町村と連携して避難計画を策定する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>事業概要</p> <p>(1) 県庁内に避難計画策定プロジェクトチームと具体的な検討を行うワーキンググループを立ち上げ（米子市、境港市はオブザーバー参加）、また、島根県側の自治体と調整する場を設置。</p> <p>(2) 基礎調査・シミュレーション委託 【委託費 9,450千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○避難対象と想定される地域と避難先となり得る地域等の基礎資料の収集（避難区域）人口、災害時要援護者数、病院・福祉施設、主要施設等（避難先等）受入可能施設、避難ルート、輸送手段、生活用品の確保等</li> <li>○得られた基礎データを基に、20 km圏内、25 km圏内、30 km圏内毎に段階的避難した場合のシミュレーションを実施 ※関係市町、島根県と調整しながら検討</li> <li>○避難実施の基本的枠組み（避難計画暫定版）案と課題のとりまとめ</li> </ul> <p>(3) 専門家による避難計画見直し検討会の開催 【報償費、特別旅費 480千円】</p> <p>(4) 上記を基に、県及び両市はそれぞれの地域防災計画へ反映</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>(1) 平成23年3月15日、4月20日 国（内閣総理大臣、経済産業大臣）への要望 ・島根原発の EPZ の拡大と原子力災害対策特別措置法上の関係隣接県としての取扱い等</p> <p>(2) 平成23年3月14日、4月8日 中国電力への申し入れ ・福島原発事故原因を踏まえた点検と安全確保のための必要な対策の実施等 現在、知事と中電トップとの会談を働きかけているところ</p> <p>(3) 平成23年3月25日 島根原発周辺市町防災担当部長会議 ・福島第一原発の現状等の情報共有など →両県、関係市町と情報交換・共同しながら国等への対応をしていくことを確認</p> <p>(4) 平成23年4月28日 第1回島根原子力発電所避難計画策定プロジェクトチーム会議開催</p>								

島根原子力発電所位置図

